

令和2年度事業報告書

1 総 会

◎第8回定時総会

令和2年5月29日（金）14時30分から、第1種会員4団体すべてが出席し、水産庁増殖推進部黒萩部長、栽培養殖課中井課長補佐、濱本係長、鈴木係員臨席のもと第8回定時総会を開催し、次の議案について審議し、議決した。

第1号議案 平成31年度・令和元年度事業報告に関する件

第2号議案 平成31年度・令和元年度貸借対照表の承認に関する件

第3号議案 平成31年度・令和元年度正味財産増減計算書の承認に関する件

第4号議案 その他

議案の審議状況は、次のとおりである。

第1号議案 平成31年度・令和元年度事業報告に関する件

平成31年度・令和元年度事業報告書(案)により、事業の概要を報告、説明した後、定款第38条の規定に基づき、本件の承認を議決した。

第2号議案 平成31年度・令和元年度貸借対照表の承認に関する件

平成31年度・令和元年度末時点での貸借対照表について報告、説明した後、令和2年5月20日に監事監査を受け、適正且つ、妥当である事を確認した旨を報告、定款第13条の規定に基づき、本件の承認を議決した。

第3号議案 平成31年度・令和元年度正味財産増減計算書の承認に関する件

平成31年度・令和元年度末時点での正味財産増減計算書について報告、説明した後、令和2年5月20日に監事監査を受け、適正且つ、妥当である事を確認した旨を報告、定款第13条の規定に基づき、本件の承認を議決した。

第4号議案 その他

特になし。

2 理事会及び理事協議会

令和2年度の理事会の開催状況は、次表のとおりである。

回	開 催 日 時	開 催 場 所	審 議 事 項 等
1	令和2年 5月 29日 (金)	リモート会議	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長、副会長及び専務理事の選任について ・顧問及び参与の選任について <p>協議事項 なし</p> <p>報告事項 なし</p> <p>各団体、各委員会及び事務局報告</p>
2	令和2年 7月 15日 (水)	リモート会議	<p>審議事項 なし</p> <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花珠の表記に関する注意喚起について ・今年度の執行体制について ・IJKへのブース出展について <p>報告事項 なし</p> <p>各団体、各委員会及び事務局報告</p>
3	令和2年 9月 8日 (火)	神戸・日本真珠会館 1階会議室	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 広告・宣伝戦略ワーキンググループの活動予算について ・真珠の映像技術の標準化に関する研究会設置と予算について ・水産物・水産加工業輸出拡大協議会事業におけるVR作成の費用負担について <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花珠注意喚起に関する改定案について ・二枚貝養殖研究所（長崎県）からの稚貝の寄付について ・伊勢志摩を舞台とした映画撮影に対する対応方法について <p>報告事項 なし</p> <p>各団体、各委員会及び事務局報告</p>
4	令和2年 10月 21 (水)	神戸・日本真珠会館 1階会議室	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 広告・宣伝戦略ワーキンググループにおける調査事業について <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在米日本大使館などに真珠を展示する取り組みについて ・真珠指針2020の英語版の取り扱いについて ・水産物輸出拡大協議会補助事業の辞退について ・今年度日本ジュエリー協会との連携事業について <p>報告事項 なし</p> <p>各団体、各委員会及び事務局報告</p>

5	令和2年 11月19日(木)	リモート会議	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「真珠指針2020」の取り扱いについて <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸国際宝飾展に対する後援に関する覚え書きの改定について ・真珠の品質基準に係る鑑定鑑別会社への情報収集について <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GIAに向けての抗議文の作成について ・真珠新聞2021年広告のご出稿のお願いについて <p>報告事項 なし</p> <p>各団体、各委員会及び事務局報告</p>
6	令和2年 12月22日(火)	リモート会議	<p>審議事項 なし</p> <p>協議事項 なし</p> <p>報告事項 なし</p> <p>各団体、各委員会及び事務局報告</p>
7	令和3年 3月30日(火)	リモート会議	<p>報告：自由民主党真珠振興議連総会における要望事項への回答案について（経済産業省）</p> <p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度水産庁補助事業「日本真珠国際競争力推進事業への取り組みについて ・ラペルピン作成事業に係る費用と今後の対応について ・令和3年度收支予算（案）について <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産省「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略への取り組みについて <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本ジュエリー協会との連携事業「真珠連絡会」の活動報告について ・第45回全国真珠品評会、第18回全国花珠真珠品評会入賞者について ・各団体、各委員会及び事務局

(注) 詳細は、既配布及び振興会事務局設置の議事録参照

3 事業の概要

[実施事業等会計]

1 市場開拓及び需要拡大等支援事業

(1) 展示会等への出展による市場開拓・需要拡大事業

① 国内国際宝飾展出展事業

ア 第24回神戸国際宝飾展（IJK2020）主催：リードエグジビションジャパン(株)
(令和2年8月9日(日)～11日(火)於：神戸国際展示場)

振興会は宝飾展を特別後援するとともに、会場内振興会ブースにおいて、真珠検定事業の取り組みを紹介した。

- イ ジャパンジュエリーフェア 2020 (JJF 2020) 主催：(一社)日本ジュエリー協会・UBMジャパン(株) (令和2年10月14日(水)～16日(金)於：東京ビッグサイト)
振興会ではフェアを後援した。また、ジュエリーデザインアワード2020において、特別賞として日本真珠振興会会長賞の授与を行った。
- ウ 第32回国際宝飾展 (IJT 2020) 主催：リードエグジビションジャパン(株)
(令和3年1月13日(水)～16日(土)於：東京ビッグサイト)
新型コロナウィルスの蔓延防止の観点から振興会の出展は取りやめ、会場内のブース設営も行わなかった。

② 海外宝飾展出展及び支援事業

- ア 香港ジュエリー&ジェムフェア 於：香港コンベンション&エキシビションセンター
当初、令和2年9月に開催が予定されていたが、香港入境時の強制検疫期間が9月18日まで延期されることを受け、11月9日(水)～13日(日)に開催された。
なお、令和2年6月に開催が予定されていたフェアは、香港入境時の強制検疫期間が9月18日まで延期されることを受け、令和3年6月に延期となった。
- イ 香港インターナショナル・ダイヤモンド・ジェム&パール・ショー 2020
当初、令和2年3月に開催が予定されていたが、2回の延期を経て、その後、香港入境時の強制検疫期間が9月18日まで延期されることを受け、中止となった。

上記アの宝飾展については、日本の真珠についての理解を深めてもらうためジャパンパビリオンにおいて「真珠の国・日本」をPRした。

(2) 地域活性化事業

- ① 愛媛県・真珠PRレディ募集事業 実施：愛媛県漁業協同組合
(令和2年7月末日応募締め切り、10月中旬最終選考、任期11月下旬より1年間)
「全国一真珠が好きで真珠に詳しい愛媛県民育成」をねらい、愛媛県産アコヤ真珠の広告としてPRレディ「ミズ・オンドアール」を選出する事業を支援した。
- ② 真珠婚・おかげ参り事業 実施：真珠婚国際協会、三重県真珠養殖連絡協議会
(令和2年11月22日(日)於：伊勢神宮内宮、志摩観光ホテルクラシック)
夫婦が結婚30周年を迎える11月22日を「真珠婚の日」と定め、この日に夫婦が縛を強め、幸せな家庭生活を願う証として、夫から妻に真珠を贈ることを普及させることを目的とした事業を支援した。
- ③ 神戸パールパスポート事業 実施：日本真珠輸出組合(神戸パールパスポート準備実行委員会)
我が国最大の真珠集散地である神戸において「真珠の街・神戸」の魅力を拡大・発信するため、真珠を身につけ、パスポートの発行を受ければ市内で特典や割引を受けることができる取組に関して、ポスター・チラシ、ホームページによる広報活動を支援した。
- ④ 第70回真珠供養祭 実施：三重県真珠養殖連絡協議会
令和2年10月22日(木) 三重県、賢島・宝生苑において開催予定の真珠供養祭は、新型コロナウィルス蔓延防止の観点から中止となった。

2 品質向上及び供給安定化等支援事業

(1) 品質向上事業

① 品評会関連

ア 第45回全国真珠品評会、第18回全国花珠真珠品評会

振興会と全国真珠養殖漁業協同組合連合会の共催により、農林水産祭参加行事として、二つの品評会を実施した。

第45回全国真珠品評会（浜揚げ珠）

審査会 令和3年 3月 9日（水）於：伊勢・真珠会館

表彰式 令和3年 3月22日（月）於：伊勢・真珠会館

農林水産大臣賞1点、水産庁長官賞2点、日本真珠振興会長賞等団体賞3点を選考し、表彰した。

第18回全国花珠真珠品評会

審査会 令和3年 3月 9日（水）於：伊勢・真珠会館

表彰式 令和3年 3月22日（月）於：伊勢・真珠会館

農林水産大臣賞1点、水産庁長官賞2点、日本真珠振興会長賞等団体賞3点を選考し、表彰した。

イ 第42回愛媛県浜揚真珠品評会

愛媛県漁業協同組合主催の令和2年度愛媛県浜揚真珠品評会は、新型コロナウィルス蔓延防止の観点から中止となった。

ウ 第14回三重県真珠品評会

三重県真珠養殖連絡協議会主催の令和2年度三重県真珠品評会は、新型コロナウィルス蔓延防止の観点から中止となった。

② 養殖技術向上関連

ア 自動観測ブイ管理事業 実施：三重県真珠養殖連絡協議会

（令和2年4月1日（水）～令和3年3月31日（水）、於：英虞湾央、湾奥、的矢湾、五ヶ所湾）

県下の真珠養殖漁場4カ所に設置された自動観測ブイで、1時間ごとのリアルタイムの漁場環境情報をパソコン、携帯電話を通じ養殖業者に発信する事業を支援した。

イ 宇和海水温観測システム 実施：愛媛県漁業協同組合連合会ほか

（令和2年4月1日（水）～令和2年3月31日（水）、於：愛南町内海塩小島近海）

内海、塩小島に設置している水深60メートルの水温計を活用し、日々の養殖管理に役立てる事業を支援した。

ウ 高品質珠生産活動事業 実施：全国真珠養殖漁業協同組合連合会

（令和2年4月1日（水）～令和2年3月31日（水）、於：全真連）

真珠生産の国際化のなかで、日本産アコヤ真珠の品質保持を図り下級真珠の市場流出を防止し、日本産アコヤ真珠の国内外への良質真珠安定供給により、品質問題の信頼関係を図り生産体制の基盤崩壊を防ぐ事業を支援した。

③ 新技術、新基準関連

ア 2年貝による挿核試験 実施：愛媛県漁業協同組合ほか

2年貝を下灘漁協等組合に配布し、挿核後の追跡調査を毎月行い、今後の優良母貝生産に役立てる事業を支援した。

[その他会計]

1 真珠検定事業

従来曖昧だった真珠についての価値基準や諸説を整理し、真珠の美しさをより多くの人に伝えることを目的として、平成26年度から真珠検定事業を実施。令和2年度は以下のとおり事業を実施した。

① 講座等実施状況

- ・ 一般消費者向け はじめての真珠講座の開催
より広く一般に真珠の魅力に触れてもらうため、基本的な内容を短時間で伝える講座として平成26年度より開始され、令和2年度は約19回開催した。
- ・ JA（ジュニアアドバイザー）講座の開催
平成30年度よりeラーニングを開始し、令和2年度は111名が受講した。
- ・ SA（シニアアドバイザー）令和2年度は13回開催、受講者数は27名だった。現在、SA資格登録者総数200名。
- ・ SP（スペシャリスト）認定試験
販売経験3年以上かつSA取得後3年以上の実績を持ち、SAフォローアップ研修を5回以上受講した知識・経験・倫理・選別眼を併せ持つ真珠のスペシャリストの認定試験である。令和2年度は、4名が受験し3名が合格した。現在、SP資格登録者総数5名。

② オンライン教材、セミナーの実施

- ・ SA限定動画教材 1)販売に役立つ小話7本、2)真珠のサイズ表記とルール測り方を作成した。
- ・ SA限定ダウンロード資料の配付をした。
- ・ オンライン定例会を開始した。 第1回：令和3年1月22日、第2回：令和3年3月9日
- ・ SA、SP在籍店POPとステッカー制作、配布を開始した。

③ その他活動

- ・ SA資格取得に関する説明相談会を開催した。（第32回神戸国際宝飾展会場にて）
- ・ SAとの定期意見交換会を10回実した。
- ・ ホームページのリニューアルを行った。

2 日本真珠国際競争力強化推進事業

- ・ 令和2年度の標記事業補助金の交付決定を受け、真珠産業連携強化協議会（以下「協議会」という。学識経験者・事業者・真珠関係自治体・研究機関・国により構成）及び関係2部会（生産開発部会、販売・マーケティング部会を設置した。
- ・ 第1回協議会を令和2年7月3日（金）に、第2回協議会を令和3年3月17日（金）にそれぞれ開催したが、いずれも新型コロナウィルス蔓延防止の観点からリモート会議で実施した。
第1回協議会では、①会議の推進体制の決定と会長・部会長の選出、②行動計画の改定作業に関する協議、第2回協議会では、①本年度の各部会活動報告、②次世代中核的人材育成事業の活動報告、③作業行動計画の評価と改訂作業、を実施した。
- ・ 生産開発部会は年間2回開催し、①水産研究・教育機構が保有するアコヤガイの塩基配列情報等を対象試料とした遺伝系統解析（委託先：沖縄科学技術大学院大学、東京大学大学院）、②真珠の表面たんぱく質の劣化計測事業（委託先：三重大学大学院）、③真珠養殖生産における生産管理ポイントの整理と検討（委託先：日本エヌ・ユー・エス株式会社）、を実施した。
- ・ 販売・マーケティング部会は年間2回開催し、①「真珠指針2020」の取りまとめと関係業界との調整、②国内消費者調査を基礎とした広告宣伝ビジョンの作成、③中国上海都市圏における消費者行動調査（委託先：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株）を実施した。

- ・ 真珠産業の次世代を担う人材が取り組む活動を支援する「次世代中核的人材支援事業」を実施し、真珠養殖における技術試験、リサイクル等に関する7グループの活動を承認し、それぞれのグループ活動を支援した。
- ・ これらにより、関係機関の連携強化を図りつつ、真珠産業及び真珠に係る宝飾文化の振興に向けて全国的な取組みを実施した。

3 水産物輸出拡大事業

水産物・水産加工品輸出促進協議会からの補助を受け、バイヤーが最も集まる機会である Hong Kong Jewelry & Gem Fairにおいて、真珠取り扱い業者を対象とした日本真珠に関するセミナーを実施する計画であったが、新型コロナウィルス蔓延の影響で取り組みは中止した。

4 普及啓発事業

① 「振興会のページ」の作成と配布

振興会の事業活動について、真珠業界関係者に理解を得るために、伊勢新聞社の協力の下、当該新聞社が発行する「真珠新聞」に「振興会のページ」を作成、掲載し、同時に第1種会員、第2種会員、日本真珠再生特別事業負担金拠出者に配布した。また、国内宝飾展会場でも配布した。

- ・ 令和2年4月11日号においては、日本真珠振興会が令和元年度に取り組んだ「日本真珠国際競争力強化推進事業」において取り組んだ事業の概要と成果の紹介、真珠検定で実施したJA講座やe-ラーニング講座などの取り組み紹介、第44回全国真珠品評会(浜揚げ珠)及び第17回全国花珠真珠品評会の結果報告、受賞者インタビュー、「次世代中核的人材支援事業」の活動報告、IJKやIJTで行った世界の真珠マーケット動向に関する講演内容を掲載した。
- ・ 令和2年8月1日号においては、令和2年度「日本真珠国際競争力強化推進事業」の第1回真珠産業連携強化協議会において協議された内容の紹介、下部部会である「生産開発部会」及び「販売・マーケティング部会」において今年度に取り組む課題や取り組み方針について掲載した。
- ・ 令和3年1月1日号においては、日本真珠振興会・大月会長の新年インタビュー、2020年日本真珠再生特別事業負担金に関する拠出者名簿、真珠供養祭への取り組み、農林水産省が令和3年度から開始する「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」の概要と真珠業界としての取り組み方針、真珠検定委員会の活動報告、「真珠の映像技術の標準化に関する研究会」の設置と活動方針、等について掲載した。

② 矢野経済研究所発行「JAPAN PRECIOUS」への広告記事の掲載

- ・ No.99 (2020年 Autumn 号) には、令和2年度第1回真珠産業連携強化協議会における審議内容、事業の推進体制、本年度事業の進め方、日本ブランド構築重点課題支援事業における重点課題の概要、次世代中核的人材支援事業の進め方、等について掲載した。
- ・ No.100 (2020年 Winter 号) には、令和2年度の真珠検定事業に係る情報として、パールスペシャリスト認定試験結果を紹介するとともに、ネックレスクラasp付けの動画教材を公開したこと、検定アドバイザー資格事業の普及拡大に向けた取り組み、等について掲載した。
- ・ No.101 (2021年 Spring 号) には、2020年9月に日本真珠振興会の中に設置された「真珠の映像技術の標準化に関する研究会」の設置目的とその背景、今後の活動方針と具体的取り組みについて掲載した。

③ 中国上海都市圏における消費者行動調査

販売・マーケティング部会の活動の一環として、「真珠産業の振興に向けた広告・宣伝戦略の立案に向けた基礎調査」(中国上海都市圏における消費者行動調査) (委託先: 三菱UFJリサーチ&コンサルティング) を実施した。(前掲)

④ 特別事業に係る活動の開始

日本国内における真珠の需要を掘り起こしていくための取り組みを強化するため、日本ジュエリー協会との連携事業「真珠連絡会」において、ツイッターを使った消費者PR事業「Magical Pearl – オシャレの偏差値はパールで上がるー」を作成し、検定事業会員を中心に配信した。

⑤ 一般消費者からの質問、相談への対応

メールや電話による一般消費者からの質問や相談、消費者センターからの問い合わせに対応した。

⑥ ホームページのリニューアル、更新、等

特に、ホームページにおける「真珠の書庫」(アーカイブ)充実のため、古い論文、書籍などの電子化を行った。

[法人会計]

① 総会、理事会の開催（前掲）

② 真珠振興議員連盟総会等の開催

令和2年10月6日(火)午前に、自民党真珠振興議員連盟が自由民主党本部の会議室で開催され、

①役員人事、②アコヤガイの大量死対策、③小売加工・輸出の現状と課題、の3点について協議した。